

釧路南ロータリークラブ会報

第10回 例会報告 2009.9.18 通算1316回

・点 鐘

工藤会長

・ロタリーソング 「我等の生業」



ソングリーダー 船戸 利二会員

・誕生祝

工藤 ゆかり会員 S 32. 9. 23 (52歳)



・会長挨拶



皆様こんにちは。地区大会無事終了しました。出席された会員の皆様お疲れ様でした。後ほど地区大会参加報告で、お話をさせていただきます。すでにご存知とは思いますが、北上パスト会長が入院しました。長倉幹事とお見舞いに行ってきましたが、とても顔色も良かったしスマートになって、いちだんとダンディに成っておりました。インフルエンザが流行っております。手洗い・うがいに心がけ、栄養のある物を食べて、休息し、人ごみを避けて体調には十分注意して頂きたいと思ひます。

・幹事報告



- * 山本ガバナーよりガバナー会からの要請で兵庫県西北部豪雨、台湾台風の義援金の協力をお願いがきておりますので、ご協力をお願いします。
- * 来週の例会は26日(土)で家族同伴ボーリング大会となっております。出欠の連絡をお願いします。
- * 厚岸RCより会報、根室西RCより9月プログラムと会報を拝受しております。
- * 本日、例会終了後に理事会を開催いたします。

・委員会報告

親睦委員会

- ・本日のニコニコ献金
工藤 ゆかり会員 誕生祝として

出席委員会

会員 25 名 11 名出席メイキャップ 10 名 92%

・本日のプログラム

「地区大会報告」

担当 会長・幹事

工藤ゆかり会長



2009 年から 2010 年度 国際ロータリー第 2500 地区、旭川地区大会が 9 月 11 日（金曜日）9 月 12 日（土曜日）9 月 13 日（日曜日）と旭川グランドホテルにて開催されました。ホストクラブは旭川東ロータリークラブでした。

9 月 11 日（金曜日）午前の部では、記念親睦ゴルフ大会、記念親睦パークゴルフ大会、地区諮問委員会となっております。13:00 から財団セミナーです。財団セミナーには、私工藤と長倉幹事の 2 名の参加でした。財団セミナーでは、ポリオプラスの現状について足立功一直前ガバナーよりお話がありました。「今、ポリオ撲滅事業を中止したり、衰退させると今までの苦労が水の泡となる事。各国がワクチンの高接種率を継続・維持しポリオ撲滅活動維持に努める事が重要とお話して頂きました」

16:30～会長・幹事懇談会

18:00～R I 会長代理歓迎晩餐会でした。この R I 会長代理歓迎晩餐会では、偶然にも昨年度帯広で親睦を交わし友となりました音更ロータリークラブさんの会長・幹事さんと同席になり、この後の音更ロータリークラブさんの二次会に誘って頂き同伴させて頂きました。またまた音更ロータリークラブさんとは楽しい交流となり親睦を交わさせて頂きました。

大会 2 日目

9 月 12 日（土曜日）には木内会員・佐野会員・佐藤会員の 3 名が朝早く釧路を出まして 9 時からの本会議に出席して頂きました。本当にお疲れ様でした。9 時からの旭川市民文化会館にて本会議が始まりました。オープニングの舞台スクリーンでは、まるで

スターウォーズが 2001 年宇宙の旅が始まる様なそんな錯覚を感じるぐらいすばらしかったです。だいぶお金かかっているなぁと横から聞こえてきました。午前の部はいつものパターンで永遠と紹介と拍手で終了です。（地区大会も毎年同じパターンになってきています）13 時からは R I 第 2740 地区パストガバナー左古 亮尊氏（さこ りょうそん）による基調講演がありました。議題は「回首原点」ロータリーで元気になろうでした。しかし、私は南の会員の皆さんと旭川地ビール・アート展などを、見学に行き基調講演は聞けませんでした。（基調講演を聞いた人に、後から聞いた話ですが、会場には講演を聞いている方が、ほとんどいなく、あれはひどすぎると、お話ししておりました。地区大会も毎年同じパターンになってきているので、なにか問題あると少し感じました。）18 時から開宴・歓迎

祝杯になりアトラクションでは歌と軽快なポップスで楽しませて頂きました。立食なので正直足が疲れました。ロータリーには高齢の方が大勢いますので、全員でなくても良いので、椅子等の気配りが欲しかったです。二次会は南とベイ R C の葭本ガバナー補佐・鈴木会長・平野幹事と奥様・漆崎さんと奥様・釧路 R C の中井さんとの合同での三次会までご一緒させて頂きました。とても楽しい思い出が沢山できました。

大会 3 日目

9 月 13 日（日曜日）9 時半から旭川市民文化会館にて市民開放記念講演が行われました。記念講演は元東京農業大学教授・農学博士の小泉武夫氏（こいずみたけお）議題は北海道の「食」の大いなる可能性、再発見！でした。お話のなかで、このまま温暖化が進むと 10 年後の日本は北海道でみかん畑でみかんが取れるし、茶畑も出来るようになるとお話されておりました。そして、北海道のお米も非常においしくなり、麦も大豆も良いものが出来る様になる。北海道の人は儲け方があまり上手ではありません。滝川では、なたね油の実を、そのまま実で売っていました。しかしこれを、なたね油にして売ると儲けが倍になったこと。水産では北海道のシャケは安全でとてもおいしいのに、輸入物を食べています。アメリカのチリでは稚魚のシャケを生けすで養殖しています。生けすの中の稚魚のシャケが病気になると他の稚魚にも病気が移るので、抗生物質を入れています。大人になったシャケから抗生物質が出てきました。身体には安全ではないのです。北海道でとれたおいしいシャケを海外に輸出。加工されて日本に入る。安全か？疑問です。北海道でとれたシャケを輸出し

ないで地元で工場を作り生産した方が儲けられるし、なにしろ身体に安全。輸入に頼っていたら、そのうち海外に頼らなければならない。海外にこびなければならぬ、その様な事になってしまいます。BSEの肉の問題がおきた時に、日本はアメリカの肉を輸入ストップしました。しかしアメリカは日本に対して輸入を拒否したら日本に対して制裁しますよと言ってきました。制裁とは、法律を違反した物、約束を破った物と言う事です。ですから日本は食の安全よりもアメリカとの約束を優先して輸入肉を食べているのです。もうアメリカの肉は安全だから輸入しているのではないことを知って頂きたい。北海道には酪農があるのに何故地元の肉を食べないのか？北海道は水産・農業・酪農などとても盛んです。しかし北海道に無いものが一つだけあったのです。それは、お酢屋でした。お酢は愛知県や大阪から船で運んでいました。そこで様々な過程があり今では江別に麦酢工場・小樽には酢酢工場を作りました。北海道で麦が取れて、麦で売るより加工して酢にして商売すると儲けは何倍にもなるのです。もっと沢山お話して下さいましたが、この続きは地区大会報告を読んで頂きたいと思います。今回の地区大会でも他クラブの会員との交流が沢山ありました。山本ガバナー・太田地区幹事・大勢のバスターガバナーからも、声を掛けて頂きとてもうれしかったです。友情を深められた、思いで深い地区大会でありました。また、参加して下さいました会員の皆様、事故もなく無事地区大会を終了出来た事に一安心でした。ありがとうございました。

長倉巨樹彦幹事



今回の旭川での地区大会は11日(金)13:00に工藤会長と私長倉とで旭川グランドホテルにて財団セミナーに参加し翌日から12、13日とで地区大会本会議へ佐藤 玄史会員、佐野会員、木内会員を含め5名で出席をいたしました。

当初は、8名の参加の予定でしたが、病気入院や

インフルエンザの疑い、過労等で急遽参加を見合わせた方が相次ぎ止むを得ない状況でしたが、少し寂しい感じがいたしました。

財団セミナーでは、足立バスターガバナーからポリオという病気についての説明があり、その撲滅の必要性を教えられ、又、リーマンショックにより資金に大きな損失が発生しているようです。

GSEについても、今後はその方法は改変されるようです。その後、会長幹事懇談会、夜にはRI会長代理のマッド・カパラス氏を迎えての晩餐会に参加し、2次会には音更RCの皆様と合流し親睦を図りました。本会議で、印象に残っているのは、東京農大教授の小泉 武夫氏の記念講演で氏は「北海道の可能性」についてのお話がありました。大分県でのプロジェクト、北海道でのプロジェクト、一次産業だけでは利益に繋がらない、加工して付加価値を付ける事により日本の食料基地と言われ農産物や水産物が豊富に取れる北海道ではその非常に大きなメリットを大いに活用すべきと説いていました。又、マッド・カパラス氏からは、世界の中では小学生が親からポリオの話を聞きクラスや学校で募金をしRIに寄付をしている事例がある事を聞かされました。そしてポールハリスフェローになっているという事でした。12日の夜は、懇親会に5名で出席し2次会はベイクラブの方々と釧路クラブの中井さんと合流し楽しい夜を過ごす事ができました。来年の地区大会は帯広、次はまた旭川となります。

来年は、もっと大勢で参加し楽しみたいと思います。



・次回のプログラム

9月26日(土)

「家族同伴ボーリング大会」夜間移動例会
会場 パレスポウル

担当：親睦活動委員会

・点 鐘 工藤会長
今週の会報担当：佐藤玄史会員